

2001年2月15日

各位

ニチメン株式会社

「社内カンパニー制」再編について

当社は、昨年11月28日に発表致しました「次期中期経営計画の骨子」（2001年4月～2003年3月）において、専門性・機動性を重視した社内カンパニー・コーポレート部門への再編を行う旨をお知らせしておりましたが、本年4月1日より、現行の3つの社内カンパニーを8つの社内カンパニーに細分化し、本社の組織を8社内カンパニー、2センター、及びコーポレート部門とすることを決定しましたので、お知らせします。

1. 社内カンパニー再編の目的

当社は、昨年4月より社内カンパニー制度を導入し、各カンパニーが独自に責任を持った自律的な経営を行うと共に、最終損益に対する自己責任を負う自立経営を行ってまいりました。本年4月より始まる次期中期経営計画では、当社は「選択と集中」を更に進め、収益基盤となる事業ポートフォリオを書き換え、新たな収益構造の構築を目指します。

この為、現在の社内カンパニーを細分化する事により、専門性や付加価値を創造する機能を発揮する、より強いコア・コンピタンスを持った社内カンパニーに再編します。

同時にカンパニー責任者であるカンパニー長の権限をより高め、スピーディーな意志決定に基づく機動的な経営が出来る体制を整えます。

2. 社内カンパニー再編による組織変更

本社の組織は、8社内カンパニー、2センター、及びコーポレート部門の構成とする。

社内カンパニーは、

「合成樹脂カンパニー」「化学品・燃料カンパニー」「繊維カンパニー」「食料カンパニー」

「建設カンパニー」「木材・物資カンパニー」「機械カンパニー」「金属カンパニー」とする。

センターは、「金融センター」「IT事業センター」とする。

コーポレート部門は、監査室と秘書部・経営企画部・事業企画部、及び「業務グループ」

「リスク管理グループ」「財務・経理グループ」の3グループとする。

（21世紀構造改革推進室は、3月末付けで廃止する。）

以上